【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成20年1月17日(2008.1.17)

【公開番号】特開2006-154186(P2006-154186A)
【公開日】平成18年6月15日(2006.6.15)
【年通号数】公開・登録公報2006-023
【出願番号】特願2004-343635(P2004-343635)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｄ　15/02　　(2006.01)
Ｇ０３Ｄ　 3/08　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｄ　15/02　　Ｚ
Ｇ０３Ｄ　 3/08　　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成19年11月22日(2007.11.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
露光済みのシート状記録材料を現像する現象部と、前記現像された記録材料を搬送しながら乾燥する乾燥部と、を備え、
前記乾燥部は、前記搬送される記録材料をガイドするためにガイド平面内で前記記録材料の搬送方向に対し±９０°の角度範囲内で傾斜して配置された複数の棒状ガイドを有することを特徴とする現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項２】
前記複数の棒状ガイドの少なくとも１つがガイド平面内でその傾斜方向が変化していることを特徴とする請求項１に記載の現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項３】
露光済みのシート状記録材料を現像する現象部と、前記現像された記録材料を搬送しながら乾燥する乾燥部と、を備え、
前記乾燥部は、前記搬送される記録材料をガイドするためにガイド平面内で前記記録材料の搬送方向に対し±９０°の角度範囲内で傾斜するとともにその傾斜方向が変化するように配置されている複数の棒状ガイドを有することを特徴とする現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項４】
前記棒状ガイドが折り曲げられることで前記傾斜方向が変化していることを特徴とする請求項２または３に記載の現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項５】
前記棒状ガイドはその表面が摩擦抵抗の少ない滑り性の良い材質でコーティングされていることを特徴とする請求項１乃至４のいずれか１項に記載の現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項６】
前記乾燥部は、前記搬送される記録材料の両側端部をガイドする板状ガイドを備えることを特徴とする請求項１乃至５のいずれか１項に記載の現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項７】

前記乾燥部は、前記記録材料の搬送を補助するために前記棒状ガイドの前記搬送方向の途中に配置された補助ローラを有することを特徴とする請求項１乃至６のいずれか１項に記載の現像装置を備えた画像形成装置。
【請求項８】
前記補助ローラを駆動するように構成したことを特徴とする請求項７に記載の現像装置を備えた画像形成装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】現像装置を備えた画像形成装置
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
本発明は、乾燥部を有する現像装置を備えた画像形成装置に関するものである。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、上述のような従来技術の問題に鑑み、現像処理後のシート状記録材料を搬送しながら乾燥するときに、記録材料におけるガイドとの接触に起因する乾燥温度むらが生じることを防止し、現像後の記録材料における画像むらの発生を防止できる現像装置を備えた画像形成装置を提供することを目的とする。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記目的を達成するために、本発明による第１の現像装置を備えた画像形成装置は、露光済みのシート状記録材料を現像する現象部と、前記現像された記録材料を搬送しながら乾燥する乾燥部と、を備え、前記乾燥部は、前記搬送される記録材料をガイドするためにガイド平面内で前記記録材料の搬送方向に対し±９０°の角度範囲内で傾斜して配置された複数の棒状ガイドを有することを特徴とする。
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明による第２の現像装置を備えた画像形成装置は、露光済みのシート状記録材料を現像する現象部と、前記現像された記録材料を搬送しながら乾燥する乾燥部と、を備え、前記乾燥部は、前記搬送される記録材料をガイドするためにガイド平面内で前記記録材料の搬送方向に対し±９０°の角度範囲内で傾斜するとともにその傾斜方向が変化するよう

に配置されている複数の棒状ガイドを有することを特徴とする。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
なお、本発明による画像形成装置は、記録材料に対し露光を行うことで潜像を形成する露光装置と、前記露光済みの記録材料の現像処理を行う上述の第１または第２の現像装置と、を備えることが好ましい。
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１７】
本発明の現像装置を備えた画像形成装置によれば、現像処理後のシート状記録材料を乾燥部で搬送しながら乾燥するときに、搬送中の記録材料におけるガイドとの接触に起因する乾燥温度むらが生じることを防止し、現像後の記録材料における画像むらの発生を防止できる。